



藤田会長 平山執行役員

KCB新モールドライン 起動式にご出席・KBTご視察

1月29日から2月3日の間、藤田会長と平山執行役員がブラジルのKCB、KBTをご視察されました。

ご来賓を迎えての

工場視察と起動式

当日は藤田会長、平山執行役員をお迎えし、工場内をご視察いただいた後、場内の特設会場にて起動式と祝賀式を実施しました。

司会は平澤総務部長が務め、開会あいさつに続き、辻本社長から代表あいさつがありました。

続いて、ご来賓あいさつでは藤田会長より、「操業開始以来、困難な時期を乗り越え、2023年に最高益と累積黒字化を達成したのは、従業員全員の努力の結晶であり、今後も「安全・品質第一」での取り組みを最優先にして、新ラインがさらなる収益向上に貢献することを期待しています」という心強い激励の言葉を頂戴しました。

全員の掛け声に合わせて

新ラインが起動

大谷製造部長より設備概要が紹介された後、起動セレモニーが行われました。

従業員全員の「3、2、1！」

の掛け声に合わせて、藤田会長が起動スイッチを押下。無事に新ラインが起動し、会場には大きな拍手が響きました。

ブラジルの慣習である「金色のハサミ」を使ったテープカット、記念撮影を行い、厳かかつ華やかな式典が締めくくられました。



▲ 藤田会長と辻本社長によるテープカット



▲ 藤田会長が起動



祝賀式では

「Saúde!」の音が響く

続く祝賀式では、平山執行役員より乾杯のご発声をいただきました。

ポルトガル語の「サウージ！（乾杯！）」とともに、ノンアルコールシヤンパンのコルクが快音を響かせて勢いよく開き、会場は一層盛り上がりました。

従業員一人一人が、クラブグループの未来を支える一員として成長を誓う、温かさで力強さに包まれた時間となりました。

KBTへ視察

KCB訪問を終え、KBTのボンタグロッサ工場とサンパウロ事務所を訪問されました。

視察初日にはボンタグロッサ工場を訪問され、工場の運営状況やコロンビアより輸入したリシク精紡機8台の据え付け計画について説明を受けられました。

また、生産現場にも入られ、現場のオペレーションや設備の状況をご確認いただきました。

翌日にはサンパウロ事務所を訪問され、KBTの今後の課題について意見交換が行われました。

その後、ブラジル日本商工会議所を表敬訪問され、事務局長の村田様と意見交換を行い、KCBと共に引き続きご支援いただけるようお願いしていただきました。

ボンタグロッサ工場、サンパウロ事務所の従業員に藤田会長からごあいさつをいただいた際に、藤田会長が社長就任時に発信された「守って、壊して、創って」というメッセージが示す意味をご説明いただきました。



◀ 平山執行役員

＼乾杯！／



▲ サンパウロ事務所の従業員と記念撮影



▲ 2017年に藤田会長訪問記念として植樹した木と

クラブグループが創業来、大切にしてきた企業理念や企業風土を守ること、また目標達成

に向けてチャレンジしていくことの大切さをあらためて従業員と共有する貴重な機会となりました。



▲ 商工会議所訪問 左が事務局長の村田様（撮影者Rubens Ito／ブラジル日本商工会議所職員）

最後に

ご多忙の中、KCB、KBTにお越しいただいた藤田会長、平山執行役員に心より感謝申し上げます。

また、KCBでは新ラインの立ち上げ、式典設営の準備に尽力いただいた従業員および関係各位の皆さまに深く御礼申し上げます。

（KCB平澤・KBT小林 記）